

## ニュースリリース

日興アセットマネジメント株式会社



### 投資信託の工場見学「ファンドファクトリーツアー」を開始

～「来て、見て、体感する運用会社」～

日興アセットマネジメント株式会社(取締役会長兼 CEO:ティモシー・マッカーシー、以下「日興AM」)は、投資信託の工場見学「ファンドファクトリーツアー」を開始しました。

投資信託の工場見学「ファンドファクトリーツアー」は、日興AMの投資信託を販売いただいている全国の販売会社の方を対象に、日興AMの東京オフィスをファンクションごとにご紹介する会社見学です。商品企画・開発など投資信託が商品として出来上がるまでのプロセスや、実際に投資信託が運用されるファンドマネージャーの運用現場、販売会社の投信販売を支援する営業部門、さらには資料、広告など、日興AMの商品・サービスを後方からサポートするミドルオフィスなど、運用会社の業務を部署毎の役割を通じてご紹介し

ます。

日興AMでは、2008年2月に社内に「日興AMファンドアカデミー」を立ち上げ、「正しく、たくさん販売する」をキーワードに、市場情報、商品知識、販売話法など、販売会社の販売支援として投信販売に直結する多彩なプログラムのほか、日興AMの海外拠点を含む社内会議の見学等を提供しています。この度、「ファンドファクトリーツアー」をスタートさせることで、投資信託という、見たりさわったりすることのできない金融商品について、来て、見て、体感する機会を一層充実させてまいります。

また今後は、販売会社の方だけでなく、一般の個人投資家の方向けにも投資信託を「つくる」会社を体感していただけるようなツールの開発やイベントの開催も積極的に展開し、投資信託をより身近に感じていただける施策を拡充する予定です。



会社受付



日興AMファンドアカデミー  
オブザベーションエリア



日興AMファンドアカデミー  
メイン・カンファレンス・ルーム



トレーディングルーム

以上

## ■リスク情報

- 投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。
- 投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なります。

## ■手数料等の概要

お客さまには、以下の費用をご負担いただきます。

<申込時、ご換金(解約)時にご負担いただく費用>

お申込手数料 上限3.675%(税抜3.5%)

換金(解約)手数料 上限1.05%(税抜1.0%)

信託財産留保額 上限1.0%

スイッチング手数料 上限0.21%(税抜0.2%)

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

信託報酬 上限2.9975%(税抜2.95%)

一部のファンドについては、運用成果等に応じて成功報酬をご負担いただく場合があります。

その他費用 組入有価証券の売買委託手数料、監査費用、借入金の利息、立替金の利息、貸付有価証券関連報酬 など

※その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※上記手数料などの合計額については、投資家のみなさまがファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

《ご注意》

○手数料等につきましては、日興アセットマネジメントが設定・運用する投資信託のうち、徴収するそれぞれの手数料等における最高の料率を記載しております。(2010年4月20日現在)

○上記に記載しているリスク情報や手数料等の概要は、一般的な投資信託を想定しており、投資信託毎に異なります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## ■その他の留意事項

○当資料は、日興アセットマネジメントがファンドファクトリーツアーについてお伝えすることを目的として作成した資料です。

○投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。

○投資信託の運用による損益は、すべて受益者のみなさまに帰属します。投資信託をお申込みの際には、販売会社より、投資信託説明書(交付目論見書)などをあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ず詳細をご確認の上、お客さまご自身でご判断ください。

## 日興アセットマネジメントについて

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 368 号

加入協会: (社)投資信託協会、(社)日本証券投資顧問業協会

日興アセットマネジメント(以下、日興 AM)は、設立以来半世紀にわたり、わが国をリードする資産運用会社として、個人投資家のみなさまには多様な金融商品を、機関投資家のみなさまには投資顧問事業を通じて付加価値のある高品質なサービスを提供しています。

日興 AM の投資信託は、銀行や証券会社、ゆうちょ銀行など約 200 社に及ぶ販売会社のネットワークを通じて、お客さまに提供されています。主に日本株式や債券、不動産投資信託(REIT)に投資する自社運用のファンドに加え、世界の優れた運用会社の多様な運用力を活用して日本の投資家に即した形で商品化する「ワールドシリーズ」プラットフォームを展開することで、お客さまのニーズに合った幅広い商品をお届けしています。

日興 AM は、国内初の社会的責任投資(SRI)ファンド『日興エコファンド』を 1999 年に設定したほか、国内の資産運用会社として他に先駆けて ISO14001(環境マネジメントに関する国際標準規格)の認証を 2001 年に取得するなど、社会的責任活動に積極的に取り組んでいます。

運用担当者の責任明確化、調査部門と運用部門の連携強化、リスク管理体制の整備など、これまで運用力向上のため行ってきた取組みが実を結び、リッパー・ジャパン、アジアインベスター、R&I などの外部評価機関から、権威ある賞を受賞しています。

日興 AM グループ\*の運用資産残高は約 10.4 兆円(2010 年 3 月末現在)\*\*に上り、ロンドン、ニューヨーク、シンガポールに海外拠点を有しています。

\*「日興 AM グループ」とは日興アセットマネジメント株式会社とそのグループ会社の総称です。

\*\*日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)です。